

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年 7月 26日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県近江八幡市長福寺町172番地

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)  
株式会社UACJ押出加工滋賀 代  
表取締役社長 田中 数則

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項  
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、 [ 事業者行動計画を策定 (変更) ] したので、提出します。  
[ 事業者行動報告書を作成 ]

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	株式会社UACJ押出加工滋賀 代表取締役社長 田中 数則
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県近江八幡市長福寺町172番地

1 事業者の概要

事業所の名称	株式会社UACJ押出加工滋賀					
事業所の所在地	滋賀県近江八幡市長福寺町172番地					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	3	3	2	アルミニウム・同合金圧延業(抽伸、押しを含む)
事業の概要	アルミニウム押出型材の製造					
従業員の数	133	人	作業時間	24	時間/日	
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備	17	台
	コンプレッサ	4	台	空気調和設備	94	台
				照明設備	100	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	2020	年度	報告対象年度	2022	年度
	終了 年度	2022	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

○ 株式会社UACJ押出加工小山(小山、鑄鍛及び滋賀地区) 別紙1添付に依る	環境方針
○ UACJグループ環境基本方針 資料:軽環規程 E-E001-00	別紙2添付に依る。

2 取組の推進体制

○ 公害防止統括者 代表取締役社長 製造部長 ISO14001環境管理組織表 資料:軽環規程 E-E006-00-26 2020年4月～2023年3月 内容:環境スキル教育 各年度の環境実績値と環境目標値の報告と周知の徹底	○ 環境管理責任者 ○ 推進体制(組織図) 図-1添付に依る。 ○ 従業員教育 教育訓練 緊急事態への対応訓練
---	--

3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

CO <sub>2</sub> の排出削減の取組については、計画的又積極的に取組んでおります。 コンプレッサーの使用電力削減として、各設備エア漏れ箇所の調査対応を毎週実施し工場エア漏れ0を目指し、電力量削減に取り組ました。又コンプレッサー新規購入時は、容量の見直しと省エネタイプを選定購入し省エネを図りました。 定購入しました。 推進継続を実施しております。	○エア コンプレッサー ○空調設備更新時にも省エネタイプ選 定購入しました。 ○設備新設・更新時のLED照明灯・LED器具の採用を
--	---

## (第2面)

## 4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	ダイス設計変更による押出速度向上と多穴化による生産性UP	通年	継続実施中
2	設備導入	#1後面ストレッチャーポンプモータIE3に変更しINV挿入	Oct-22	2022年10月9日完了
3	設備導入	#2後面ストレッチャーポンプモータIE3に変更しINV挿入	Oct-22	2022年10月9日完了
4	設備導入	#3後面ストレッチャーポンプモータIE3に変更しINV挿入	Oct-22	2022年10月9日完了
5	設備導入	#2ビレットソー油圧ポンプモータIE3に変更しINV挿入	Oct-22	2022年10月9日完了

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

## (3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
エネルギー原単位をUACJグループ全体で2021年度比1%削減(省エネ法努力目標)	2022年度も、2021年度に続き コロナ禍に依る操業となりました。弊社主力の押出事業の受注量減となり、昼夜の連続操業維持が年間を通じて出来る事が無くなり、設備操業立上時における電気炉昇温待ち時間を短縮の為設備停止時も炉内温度を維持する必要があり、カンガ-タイマーを導入し入り、切り時間を制御して、待機時間の電力使用量を削減しました、又高効率モータ+INVを組合せ工場動力費の削減をしましたが2021年度比1.3%増の結果となりました。

## (4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(2020)年度	(2021)年度	(2022)年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	3,002	2,709	2,771	2,529		
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	4,471	3,922	4,226	3,232		
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	4,471	3,922	4,226	3,232		
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移		0.3035	0.2953	0.3021	0.2947		

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	出荷場上屋に太陽光発電システムの設置	2022年11月	2023年6月15日より本格稼働運転中
2	テンパー炉(2基)の燃料転換(灯油、LPGガス⇒都市ガスに転換)	2023年1月	1基目2022年8月転換完了 2基目2023年1月転換完了
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	従業員駐車場内にソーラーカーポート設置の取組を進めます。
2	上記を計画する事で従業員に電気自動車購入促進を図りとインフラ整備の取組を進めます。
3	太陽光発電軽量パネル仕様を採用し既設工場屋根設置計画の取組を進めます。
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減によりCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容およびその実績

取組の内容等	取組の実施状況
	CO <sub>2</sub> 削減貢献量
	t-CO <sub>2</sub>

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

目標および目標設定の考え方

(3) 上記の取組にかかる目標の進捗に対する自己評価およびCO<sub>2</sub>削減貢献量の算出根拠

目標の進捗に対する自己評価
CO <sub>2</sub> 削減貢献量の算出根拠

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

## (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>						
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh						
特記事項							

## (2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>						
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>						
特記事項							

## (3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

## (4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
				( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
	保有車輛の数	台						
	上記のうち 次世代自動車の数	台						
特記事項								

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	3R	廃棄物の分別、再利用、削減を推進し埋立処分量を0トﾝにする。	2020年 ~2022 年度	2022年度埋立処 分量0トﾝ
2	グリーン購入	汎用品のグリーン調達購入(エコ調達品)基本にグリーン調達品の調達率100%とする。	2020年 ~2022 年度	2022年度100% 目標達成
3	SDGs	水管理の推進	2020年 ~2022 年度	2021年度水使用量 比17%減
4				
5				